

同一入札価格の落札候補者抽選の電子くじの仕組み

- ① 入札書提出時に3桁の「くじ入力番号」を入力する。
- ② 開札時にシステムよりランダムで3桁の数値「乱数値」を付与。
- ③ ①で入力した「くじ入力番号」と②で付与された「乱数値」を足した数値の下3桁が「くじ番号」となる。
- ④ 業者の入札書提出日時の早い順に「0」から応札順位を付与。
- ⑤ 入札参加業者の「くじ番号」の合計数値を同一入札業者数で割り、余りの数値と④で付与された応札順位が一致する業者が落札候補者となる。

例

業者名	くじ入力番号	乱数値	くじ番号	入札書提出日時	応札順位
A建設	1 2 3	2 3 1	3 5 4	令和5年5月18日 15時44分34秒	0
B工業	4 5 6	0 7 8	5 3 4	令和5年5月18日 17時05分10秒	1
C建築	7 8 9	8 8 1	6 7 0	令和5年5月19日 9時10分05秒	2
合計数値	/	/	1 5 5 8		

1 5 5 8 ÷ 3 = 5 1 9 余り 1
 応札順位1のB工業が落札候補者となる。

残りの業者で同様の処理をする。

業者名	くじ入力番号	乱数値	くじ番号	入札書提出日時	応札順位
A建設	1 2 3	2 3 1	3 5 4	令和5年5月18日 15時44分34秒	0
C建築	7 8 9	8 8 1	6 7 0	令和5年5月18日 17時05分10秒	1
合計数値	/	/	1 0 2 4		

$$1024 \div 2 = 512 \text{ 余り } 0$$

応札順位0のA建設が第2位の落札候補者となる。

C建築が第3位の落札候補者となる。

※同一価格での入札業者が複数ある場合は、上記の方法で全ての順位付けを行います。